



九条ブログはらまち

「はらまち九条の会」ニュース No. 19

2007(平成19)年3月10日(土)発行

<62年前の1945(昭和20)年3月10日は、米軍のB29爆撃機344機による東京大空襲の日。下町を中心に全都の40%を焼失。死者約10万人。実はこの日はかつての「陸軍記念日」でした>

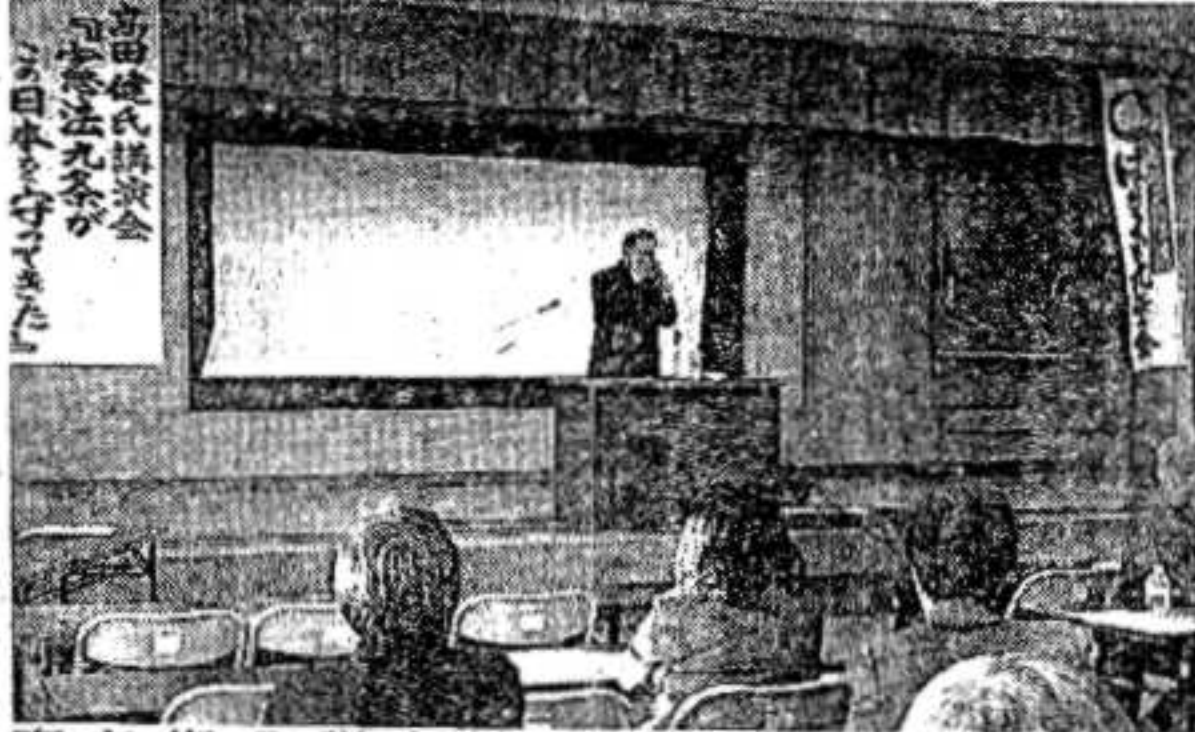
高田健氏講演会「憲法九条がこの日本を守ってきた」

二月七日付
「毎日新聞」

「憲法改正論に
明確なノーを」

はらまち九条の会
南相馬で記念講演

「はらまち九条の会」
はこのほど、南相馬市原
町区の市文化センター
で設立1周年の総会を
開き、護憲運動を展開し
ている「九条の会」(東



高田健氏講演会
「憲法九条が
この日本を守ってきた」

マスコミの報道で
憲法9条の大切
が伝わりましように

と云われた時は、明確に
ノーと言った」と訴
えた。
【塚本弘毅】

京都)事務局の高田健
さん(62)が「憲法九条が
この日本を守ってきた」
と題して記念講演をした
写真。
郡山市出身の高田さん
は、現行憲法は改憲派が
主張するような「押し付
け」ではないと強調。小
高区出身の憲法学者であ
る鈴木安蔵らが発表した
明治の自由民権運動や大
正デモクラシーの中で形
成された思想を復活させ
た憲法草案要
綱に、連合国
軍総司令部
(GHQ)が
「日本にもこ
ういうのがあ
ったのか」と
驚いた例を挙
げ、今日の憲
法の大きな土
台となったと
説明した。そ
のうえで「主
権者は我々で
あり、憲法を
変えるべきだ

講演内容メモ15

3:20~4:50 (90分間)

不正確なメモで恐縮ですが...

- ①九条の会は全国でもう6,020組織となり、今のこの時間にも何かの活動が行われ、仲間が努力している。
- ②安倍内閣は祖父岸信介内閣以来40数年の歴代内閣で、改憲を主張した初めての内閣。
- ③岸内閣以来の歴代自民党内閣は、タカ派とハト派が交互に登場し、バランスを保ってきたが...
- ④安倍内閣は「日本会議」という極右翼の組織を背後に持ち、16名の閣僚中11名が入閣している。
- ⑤北朝鮮による拉致被害者の会も非常に危険な超保守主義・極右的な人が多く、安倍政権と結託している。
- ⑥アメリカは戦後の国際外交の問題をキューバ以外、すべて「戦争」で解決してきた国です。
- ⑦ブッシュ大統領のアフガン・イラン・イラクなどの戦争推進政策も、ネオコンがバックにいる。
- ⑧そのブッシュの戦争政策を正面から承認しているのは、世界の中で小泉と安倍政権の日本だけです。
- ⑨現憲法の「アメリカからの押しつけ論」の誤りは、鈴木安蔵の業績を見ればよく分かる。
- ⑩GHQが戦後日本で、またブッシュが現在のイラクで民主主義を作れるものではないのだ。
- ⑪相馬中村の「北辰社」・小高の「鈴木安蔵」・「はらまち九条の会」の系譜を大切にしたい。
- ⑫憲法9条があるために、海外派兵された自衛隊でさえも非戦闘目的で戦わずに命が守れた。
- ⑬しかし、安倍政権は9条を改悪し「集団的自衛権の行使」の実現をめざして恐ろしい。
- ⑭「集団的自衛権」とは日本の敵(戦争)はアメリカの敵(戦争)、アメリカの敵は日本の敵ということ。
- ⑮保守派でも9条改悪に反対の人は多く、国民投票で勝つ可能性は充分で、明るい展望があるのです。
- 北朝鮮論。日本へ攻撃してくるとすれば金正日体制を守るためですが、全面戦争ができるような能力はほとんどありません。飛行機も武器もエネルギーもないし訓練さえもできない。ミサイル攻撃の能力だけはありその時パトリオットでも打ち落とすのは難しい。天災と戦争は違います。先制攻撃論はいけな。戦争は政治の延長(クラウゼヴィッツ)ですから、どんなに困難でも協議や外交で戦争を回避するしかない。そこで憲法9条も生きてくる。

事務局で販売中! 講演会の高田健氏の著書

- ①「9条がこの国を守ってきた」¥2,000
- ②「護憲は改憲に勝つ」技術と人間 ¥2,200
- ③「改憲・護憲何が問題か」技術と人間 ¥2,200
- 9条関連の著書④「吉原泰助先生・小高講演録
・9条を守るとはどういうことか」¥500
- ⑤「武力で平和は割れない」¥300

事務局から総会で配布の資料残部あります

○2005(平成17)年~2007(平成19)年1月までの『朝日新聞』の憲法九条関連寄稿文と投書「声」切り抜きのコピー集(A4版・24ページ)

事務局で<ビデオ>を貸し出し中です!

- 鈴木安蔵関連 ①2月10日NHK教育テレビ放映・E-TV特集「焼け跡から生まれた憲法草案」90分。戦後の憲法研究会の活動や鈴木安蔵の業績をドキュメントで。②昨年12月6日FCT(福島中央テレビ)放映・映画「日本の青空」撮影風景・鈴木安蔵について」6分。九条関連 ③「2007湯地久枝講演会・福島」90分。④「憲法9条は訴える」43分。⑤「2005九条の会有明コロシム講演会」135分。⑥「憲法9条、いまこそ句」124分。⑦「軍隊をすてた国コスタリカ」86分。

○3月18日(日)1:30~4:00「憲法九条の心・郡山市民平和のつどい」(協力券¥500)

会場:郡山市民文化センター大ホール コーラス ピアノ:佐藤祐介
講演:女優/方言指導者 大原稔子「おくにことばで憲法を」

どなたでも参加できます!

鈴木安蔵の劇映画「日本の青空」ついに完成!

上映会は共催:南相馬市・南相馬市民文化会館(ゆめはっと)
後援:南相馬市教育委員会 で開催されることになりました

上映会 <日本国憲法制定60周年記念行事>



○小高区 浮舟文化会館 4月21日(土)
①午前10:30~ ②1:30~ ③6:30~

○原町区 南相馬市民文化会館 4月27日(金)
午後6:30~ 【1回の上映】

新たに「入場券」販売に頑張りましょう!

- 映画の美しいポスターとチラシもできました。町中に貼りましょう!
- 上映成功のため、「前売り入場券」の販売にご協力ください。取扱所以外に、個人的に販売に協力できる方は事務局にお申し出ください。小高区共通の「入場券」販売の<原町目標は2,000枚>です。
- 勿論、この上映会には以前購入された「製作協力券」で入場できます。

<前売券取扱所>小高:小松屋旅館・広文堂書店小高店

原町:ゆめはっと・平田小児科医院(錦町)・井上薬局(錦町)
おおうち書店(三島町)・れすとらんばびよん(三島町)
北洋舎クリーニング(南町)・文芸堂書店(桜井町・国見町)

※完成披露試写会(招待会)が3月17日(土)午後、浮舟文化会館で開催されますが、「製作協力券」では入場できません。4月21日・27日の上映会にご入場ください。

事務局員より <総会と講演会を終えて>

✦ この度の総会並びに講演会に、実に沢山の人がご参加をいただき本当にありがとうございました。総会では活発な討論もあり、また高田健先生の講演も正に時機を得たナマナマしい内容の素晴らしいお話で、皆さんもさぞ魅了されたことと思います。更に懇親会も予想外のたくさんの出席者で溢れ、和気藹々のうちに盛り上がり、高田先生も大変喜んでおられました。「はらまち九条の会」はこれからもこの雰囲気益々その輪を広げ、憲法九条を守る活動を続けて参りたいと思います。皆さんの更なる御協力、御支援をお願いいたします。(平田慶肇)

✦ 初の総会は、多くの参加を頂き、九条を守る会の方向を明確にし、思いをひとつにすることができたことは、今後の活動に力になりました。又、高田さんのお話は私たちを引きつけ、後押しをしてくれるものでした。(石田賢二)

✦ 総会のご出席に感謝します。未熟な事務局ではありますが、会の運営に関する好意的なご意見が多く、本当に心強い限りです。(早坂吉彦)

✦ 憲法調査会を監視してこられた高田健氏の講演を聴き、改憲勢力の強権的態度とデタラメぶりをよく理解することができました。また、改憲勢力が主張する「押しつけ憲法論」は、自由民権運動の研究により民主主義と平和主義が明治時代にすでに存在し、現在の日本国憲法に繋がっていることから牽強付会であることを明らかにしてくれました。福島県で全国に先駆けて自由民権運動が隆盛した系譜が、その後ぶつりと断ち切られていることを改めて考えたいと思います。……(岡田光生)

✦ 身の程知らずで事務局長などを引き受けて、無知と不慣れと怠慢を積み重ねる会員の皆様には大きな迷惑をかけ通すです。もう改憲のための「国民投票法案」が審議に入ろうとする今、九条の会の組織論や方法論などを討議している連などはありません。国民を愚弄し低い内閣支持率でも、夏の参議院選までに改憲の道筋をかむしやりに決めてしまおうとしている勢力に怒りつつ、「国民投票法案が成立しても改憲阻止票で勝てる」という高田氏のお話にささやかな希望を抱いています。そして、マスコミが与党の圧力で懐柔され世論操作をしていることにも立腹し、だまされたいぞと思っています。(山崎健一)



事務局より

♥ 昨年製作配布の「はらまち九条の会のシール」を車やドアに貼り、活用しましょう。

◆ 「はらまち九条の会」会員も3月7日現在303名になり**300名を突破**しました。しかし、目前に改憲のための「国民投票法案」が審議に入ろうという“焦眉の急”で、あせりを感じます。3月3日の「朝日新聞」によると、全国六千の九条の会も「国民投票法案を阻止」か、「投票で改憲を葬れ」と意見も二分。事務局長の小森陽一東大教授は「国民投票が行われても勝てるような世論をつくる」と話しています。

◆ 「戦争体験」憲法九条への思い「九条の会について」など、事務局へご寄稿をお願いします。この会報に掲載させていただきます。(宛先:〒975-0014南相馬市原町区西町3-53-2山崎健一)

♥ 2月から新事務局員として、岡田光生さんが入られました。よろしくお願ひします。

◆ <事務局員連絡先> ・山崎TEL22-8631 ・石田TEL22-4037 ・早坂TEL22-0326
・井上TEL22-7511 ・香場TEL22-0715 ・岡田TEL23-1921

